

JHF活動履歴
学生ハング 東海大学ハングライダー同好会 (現アニマルズ)
昭和58年 学生選手権、日本選手権出場 スポーツオーパカイト ハングライダースクール 指導員補佐
社会人 茨城ハング会員、全国各地大会出場
2013年～2017年 JHF 監事

この度、JHF 監事に3期目の立候補をいたします、岩村浩秀です。東京で生まれ育ち現在は税理士法人と監査法人の代表を務めています。

気が付けば3期目ということで、いつの間にかハング・パラグライダーの世界に再びかわり足掛け5年が過ぎました。

当初に比べれば、ハング・パラグライダー界の状況を知りえる立場にいたのですが、知れば知る程この世界は、日本国としての最大の問題点である少子高齢化の見本のような状態ありそれに伴う様々な問題点があることを認識しました。

その中で

- ・現在の業界は高齢化及び人口減少の我が国の状況をもろに受け、さらに学生の選択肢の増加や卒業後の定着率の悪さが業界の人口構成に大きく影響を及ぼしている。

- ・学生フライヤー自身の数はこの1・2年微増であるものの、やはり定着率は低いと思われれます。

- ・さらにオールドフライヤーについては、再スタートのための教育や年齢とともに落ちる能力とのバランスをフライヤー自身がどう対応すべきか等、再教育が必要となっている。

- ・JHF はいわゆる公益団体で業界団体ではないという位置づけですが、やはり現場の事業者の方と密接に活動を行う必要がある。

- ・そしてここ数年の重大事故の増加に対する対策…等々様々な問題が考えられます。

JHF は公益財団法人ですので一般事業会社と異なり広く社会一般に対して公益事業を行うことを課された法人であり、特定の営利会社によって都合よく運用して良いものではなく、一般会員の皆さんに公平に機会を提供する必要があります。

さらに、内閣府の指導のもとに事業計画・予算、事業報告・決算を行っています。

これらのことを勘案しながら、事業者や個々のフライヤー会員に対して社会的地位の向上や、仲間を増やすための情報発信、そして安全なフライトを行うための調整役として重要な業務を担っているのがJHFであると考えています。

私は会計や法人法の専門家として公益法人の認定支援や監査を業として行っていますが、これからもJHFに関わり続けたく皆様のご承認をいただけるようお願い致します。